

埼玉県AI・IoTコンソーシアム

～第1回 AI・IoT 普及セミナー～

日時 令和2年4月9日（木） 13：20～17：00
(12：50より受付開始)

会場 新都心ビジネス交流プラザ4階 会議室
(さいたま市中央区上落合2-3-2)

対象 AIコンソーシアム会員（※）、または
埼玉県内の中小企業経営者、実務者等

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、
延期または中止になる可能性があります。

※令和2年度から「埼玉県AIコンソーシアム」は「埼玉県AI・IoTコンソーシアム」に改称します。

定員 100名（先着順）

講演プログラム

開会 挨拶 13：20～13：30

おススメ+

AI(人工知能)の最新動向を知りたい方

AI、IoTに関する支援内容について知りたい方

第1部 講演 「人工知能技術の現状と展望～実世界で使いこなしていくために～」 13：30～14：30

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能研究センター 副研究センター長 麻生 英樹 氏

プロフィール

1983年に通商産業省工業技術院電子技術総合研究所に入所。その後、ドイツ国立情報処理研究センター客員研究員などを経て、現職に至る。現在はニューラルネットワークなどの統計的機械学習の基礎理論と、それを応用した学習能力を持つ知的情報処理システムの研究に携わる。

講演内容

ビッグデータを活用した機械学習により性能を上げた人工知能技術が、スマート社会の基盤技術として、社会の様々な場面で使われるようになってきました。人工知能技術のこれまでの発展と現状、使いこなしていくためのポイントおよび今後の展望についてお話しします。

第2部 講演 「経済産業省のIoT関連施策について」 14：40～15：30

経済産業省 関東経済産業局 地域経済部
次世代・情報産業課長 室住 敬寛 氏

プロフィール

1994年に経済産業省関東経済産業局に入局。産業クラスター計画や経営革新等支援機関等の業務に従事したのち、同局オープンイノベーション参事官を経て、現在は次世代・情報産業課長を務める。

講演内容

地域中小企業のIoT利活用を促進するため、IoT推進ラボ等での取組内容や、令和元年度補正予算・令和2年度予算案等の施策内容など、経済産業省のIoT関連施策全般の説明に加え、中小ものづくり企業のIoT活用事例について紹介します。

第3部 講演 「令和2年度AI・IoT支援事業について」 15：40～16：40

公益財団法人埼玉県産業振興公社 新産業振興部
IoT・技術支援グループ IoTコーディネータ 山脇 隆司

プロフィール

長年、電気メーカー(I/T系)でコンピュータシステムの企画、製造、販売に従事。海外ビジネスを担当後、関連会社(製造系)では経営責任者を経験。

講演内容

公社が実施する令和2年度AI・IoT活用支援事業をご紹介します。特に、令和2年度事業のAI・IoTコンソーシアム活動や、新たな施策を踏まえた補助金事業、普及事業、人材育成研修、について詳しく説明します。

県内機関からAI・IoT関連支援策のご案内 16：40～17：00

閉会

主催：埼玉県、(公財)埼玉県産業振興公社

※カリキュラムは予告なく変更する可能性があります。

お申込先

WEB: ↓のURLまたはQRコードから→

(<https://www.saitama-j.or.jp/seminar/20200409iot/>)

FAX : 048-857-3921



番号のお間違えにご注意ください。

FAX申込票

4/9

埼玉県AI・IoTコンソーシアム ～第1回AI・IoT普及セミナー～

企業名	所在地 〒
所属	氏名
(所属)	(氏名)
TEL	E-mail
(TEL)	(E-mail)
AIコンソーシアム会員 登録の有無(該当する方に○を付けてください)	
登録している ・ 登録していない ・ 分からない	

■お問い合わせ■

公益財団法人埼玉県産業振興公社 IoT・技術支援グループ
さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階
TEL : 048-621-7051 FAX : 048-857-3921

会場

新都心ビジネス交流プラザ4階
会議室B・C

〒338-0001

さいたま市中央区上落合2-3-2

※JR埼京線 北与野駅 徒歩1分



個人情報の利用目的のご案内

当社は個人情報を、以下の目的で利用させていただきます。また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。

- ・研修やイベントなどに関する情報のご案内(送付を含みます) ・各種相談やお問い合わせに関する対応など
- ・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成 ※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します